

第 8 8 8 回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成 2 9 年 1 月 1 7 日（火）午後 1 時 3 0 分から

場 所：県行政庁舎 1 6 階 教育委員会会議室

1 出 席 点 呼

2 開 会 宣 言

3 第 8 8 7 回教育委員会会議録の承認について

4 第 8 8 8 回教育委員会会議録署名委員の指名

5 教育長報告

（1）石巻市立大川小学校訴訟に係る控訴理由書（宮城県分）について（教 職 員 課）

6 課長報告等

（1）第 6 回宮城県教育振興審議会の開催概要について（教 育 企 画 室）

（2）東北福祉大学及び尚綱学院大学との包括連携協力協定の締結について（教 職 員 課）

（3）平成 2 8 年度学校保健統計調査の結果（速報）について（ス ポー ツ 健 康 課）

（4）県有体育施設のネーミングライツ契約更新について（ス ポー ツ 健 康 課）

7 資料（配付のみ）

（1）教育庁関連情報一覧（総 務 課）

（2）みやぎっ子ルルブルフォーラム（教 育 企 画 室）

（3）平成 2 9 年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る第 2 回志願者予備調査
及び前期選抜の出願状況について（高 校 教 育 課）

（4）平成 2 8 年度「みやぎ高校生フォーラム～私たちの志と地域貢献～」の開
催について（高 校 教 育 課）

8 次回教育委員会の開催日程について

9 閉 会 宣 言

石巻市立大川小学校訴訟に係る控訴理由書（宮城県分）について

1 これまでの経緯

- 控訴年月日：平成２８年１１月７日
 - 控訴理由書の提出年月日：平成２８年１２月２７日
- ※民事訴訟規則第１８２条の規定により，控訴の提起後５０日以内に提出することとされている。

2 控訴理由書の構成

第１ はじめに

第２ 法的枠組みについて

損害賠償責任を発生させる予見可能性の判断は，結果論からみるのではなく先例となる判決が示す判断枠組みに従って判断するべきであることを主張。

第３ 具体的危険の切迫性について

先例となる判決が示す判断基準に従って事実及び状況の認定を行った場合，教員らが具体的危険を予見することはできたとはいえないことを主張。

第４ 危険回避をするための措置（避難措置）について

地震直後の裏山は，児童や高齢者らが集団で避難する場所として採用することを法的に義務づけることができないほどの危険性があり，また，裏山への避難には結果回避可能性が認めがたいことを主張。

第５ 結語

3 控訴理由の要点

- 原判決が，津波訴訟に係る仙台高裁判決（平成２７年３月２０日）などにより形成されてきた判断基準に従っていないこと。
- 原判決が厳密さを欠いた事実認定をもとに，いわば直感に従って予見可能性を判じていること。
- 上記の判断基準に照らせば，当時の大川小学校の教員が本件規模の津波の襲来を予見することはできなかったこと。
- 原判決には結果回避可能性を判じる前提理解に誤りがあり，前提理解を正しくすれば結果回避可能性について異なった結論が導かれること。

4 今後の対応

今後，仙台高等裁判所の指揮の下で控訴審が進められることから，学校設置者である石巻市と連携して主張を展開していく。

第6回宮城県教育振興審議会の開催概要について

1 開催日時

平成29年1月13日（金）午後1時30分から午後3時17分まで

2 開催場所

宮城県行政庁舎4階 特別会議室

3 出席者

別添出席者名簿のとおり（12名出席）

4 内 容

（1）議 事

- ・ 第2期宮城県教育振興基本計画（答申案）について

5 主な意見

【基本方向5：多様なニーズに対応したきめ細かな教育の推進】に関する意見

- ・ 高等学校の先生方にも実力をつけていただきたいと読める記載はあるが、高等学校における特別支援教育については文部科学省でも盛んに議論されているところなので、何らかの目標指標を追加することはできないか。（村上委員）

【基本方向6：郷土を愛する心と社会に貢献する力の育成】に関する意見

- ・ キャリアセミナーやコミュニティ・スクールについては、目標指標は設定せずに、各学校における状況を踏まえて進めていくということであるが、取組の方針をもう少し強く出していくべきではないか。（伊藤委員）
- ・ 宮城の将来を担う人づくりに関して、生徒たちがどのような進路に進むかということと併せて、先生方がどういう人をつくらなければならないかということについて、情報を得るような仕組みをつくっていただきたい。（山田委員）

【基本方向8：安心して楽しく学べる教育環境づくり】に関する意見

- ・ タイトルに「楽しく」を入れていただいたが、方向性の記載内容から「楽しさ」が見えてこないと感じた。原案のままでも通じると思うが、検討する余地があれば「楽しく」という観点での表記を追加できないか。（木村委員）

- ・ 既存の学校評議員会などの組織をベースにして、地域の方々の意見や参画を求めるものを、県教育委員会では広くコミュニティ・スクールという形で解釈していると理解してよいか。(熊谷委員)

【基本方向 9：家庭・地域・学校が連携・協働して子供を育てる環境づくり】に関する意見

- ・ 「(1) 家庭の教育力を支える環境づくり」の3つ目の文章にある「身近な地域」について、地域は身近なものなので表現が重なるように感じる。「地域で子供を育てるための環境づくりを進めます。」とした方が、すっきりして良いのではないか。(星委員)

【基本方向 10：生涯にわたる学習・文化芸術・スポーツ活動の推進】に関する意見

- ・ ニュースポーツの概念の中では、「競う」ことよりも「楽しむ」ということが言われているので、「いつまでもスポーツに親しみ、楽しめる環境」というように、「楽しむ」という言葉を入れてはどうか。(山内委員)

【第5章 計画の推進】に関する意見

- ・ 「4 県民総がかりによる教育施策の展開」において、学校だけではなく、家庭教育、地域の人材育成であることも含めて、宮城の復興には教育が最も大切だという認識を県民全体が持ち、そして計画を進めていくことが重要であるということ、文章の最初に入れてはどうか。(丸山委員)

6 計画を進める上での意見・要望等

- ・ 地域住民の立場で意見を言った方が良いのではと思います、いろいろ発言させていただいた。子供たちは宝であるので、自分の持った能力、自分が気付かない能力をフルに発揮できるような環境を、できるだけ私たちも作っていきたいと思う。県の教育関係者の皆様方にもよろしくお願ひしたい。(伊藤委員)
- ・ 高校PTA役員として活動しているが、この会議をきっかけに、高校PTA役員と生徒会との懇話会を開催する予定であり、県の施策を高校生に直接伝えたいと考えている。また、親の立場からになるが、スマートフォンの問題については、学校も社会も、もちろん家庭でも、もう一歩進んだ取組ができれば、子供たちの教育のレベルアップにもつながるのではないかと感じた。(川向委員)
- ・ 各教育委員会では市町村と連携しながら、校長先生方に本計画を浸透させていくと思うが、ぜひ、それぞれの学校が計画を踏まえて、それぞれの学校の特色を生かして、夢や感動や楽しさのある学校を創造してほしい。(木村委員)
- ・ 現場からの声ということで話させていただいたが、教員を支える環境づくりの推進というところを触れていただき、本当にありがたい。また、各市町村教

育委員会との連携という部分も明記されたので、これから各市町村が教育振興基本計画の策定に当たって、参考になる計画になったのではないかと考えている。(熊谷委員)

- ・ 市町村教育委員会協議会からの代表ということで参加させていただいたが、このような会議で、教育振興の基本について、いろいろな方々と意見を出し合う場があったことを、本当にありがたいと思っている。日頃感じていることとしては、志教育など県で行っている特色ある取組を、もっとアピールしてもらいたい。また、学校評価に関しては、紙面の評価だけではなく、各学校を訪問して実態を調べ、結果の分析を細やかにしていく必要があると考えている。(瀬野尾委員)
- ・ 様々な立場からの御意見をお聞きして、家庭教育が本当に重要で、皆様方からも注目いただいていることを感じた。自己肯定感を育むことや愛着の形成など家庭の中で育まれる教育の重要性を、もっともっと伝えていかなければと思う。また、震災の影響が見えにくくなっていると感じているが、被災地では住居の変化もすごくあり、家庭や家族というものが変化していくのではないかと考えている。この計画を基本にして、ますます学校や家庭や地域の教育が促進されるように願っている。(星委員)
- ・ 小学校の現場からと言うことで参加させていただいた。それぞれの立場の方々の思いが聞けて、非常に勉強になり、参加できたことをありがたく思っている。「それぞれの責任と役割のもとで」と記載されているが、私なりの役割のもとで、これを推進していく一つの力にぜひなりたいと、校長会としてこのようなことを思った。また、情報の発信側と受信側がうまく結び付いていけるように考えていきたいと思う。(丸山委員)
- ・ 特別支援教育及び広い意味での教員養成という立場から意見を述べさせていただいた。この会議で学んだ成果は、特別支援教育の教員の養成、広くは小学校、中学校の教員の養成の場にもできるだけ生かしていきたいと考えている。また、ここでの議論を特別支援学校や特別支援学級だけの問題に限らず、もっと広い立場から、現在展開中の事業において、特別支援教育室の先生方と一緒に進めていければいいと思った。(村上委員)
- ・ 施策の展開として「幼児教育の充実」が答申案に示されたことは、大変良かったと思っている。今後、具体的な行動計画がそれぞれの幼稚園、保育所に理解されて、実践してもらうには、相当な時間と研修が必要になるものと心配している。目標を達成できるよう、関係部局と協議を進めてまいりたいと思うので、引き続きよろしく御指導願いたい。(村山委員)
- ・ 現在、生涯学習、スポーツに関わる活動をしていることから、この会議で学んだことを、今後、私自身も自律的に学ぶ姿勢を持って、活動に生かしていきたい

たいと思う。(山内委員)

- 中小企業の経営者という立場で発言させていただいた。教育現場と経済というものに、何となくかい離があるような気がしており、経済についての学びというものを、もう少し入れていただいても良かったと思っている。また、それぞれの学校では、計画の全てを網羅するのは難しいと思うので、今年はこれを行うといった目標を立てて、P D C Aサイクルを回していただきたい。最後に教育の目的とは、「宮城の将来を担う人材をつくる」又は「社会人となるためのベースをつくる」ということであり、それが出口でもあり、入り口であり、スタートでもあるということ、私たちも含め、現場の先生方が実感できるような形でこれから進めていただければと感じている。(山田委員)
- 子供はほっといても育つと言われているが、どういう育て方をするかということについては、一定の軸がないと単なる放任ということになる。ただ、その軸をいうのは一定の型にはめるといくことではなく、この計画も型にはめるための計画ではないと思っている。むしろ子供たちの可能性を最大限引き出していく、そのための仕組みづくりとしての計画であり、この計画をもとに行政、それから教育の現場、家庭、地域が一体となって宮城の子供たちを育てていくことになっていけばいいと思う。
- 第2期計画の策定に当たっては、東日本大震災を踏まえた内容になったところであり、教育の在り方が根本的に変わったわけではないが、震災が大きな影響を与えたというところが、第2期計画の大きな特徴になっている。
- 宮城の子供たちが健やかに、そして楽しく育っていくという願いがこの計画にはある。また、先生方が自信をもって教育に当たることができる環境づくりがとても大事である。(平川会長)

第6回宮城県教育振興審議会 出席者名簿

(五十音順)

所 属	氏 名	備考
有限会社伊豆沼農産代表取締役	いとう ひでお 伊藤 秀雄	
認定NPO法人カタリバ代表理事	いまむら くみ 今村 久美	欠席
宮城県高等学校長協会会長 (宮城県仙台第一高等学校長)	かとう じゅんいち 加藤 順一	欠席
国立大学法人東北大学加齢医学研究所所長	かわしま りゅうた 川島 隆太	欠席
宮城県高等学校PTA連合会役員 (宮城県古川黎明高等学校PTA役員)	かわむかい まみ 川向 真美	
耕人塾塾長 (学校法人石巻専修大学教授)	きむら たみお 木村 民男	
仙台市中学校長会会長 (仙台市立東仙台中学校長)	くまがい まさひろ 熊谷 祐彦	
宮城県市町村教育委員会協議会委員 (松島町教育委員会委員)	せのお ちえ 瀬野尾 千恵	
NPO法人Switch理事長	たかはし ゆか 高橋 由佳	欠席
有限会社岩沼屋ホテル専務取締役	たちばな まきこ 橋 真紀子	欠席
学校法人宮城学院女子大学長	ひらかわ あらた 平川 新	
気仙沼市家庭教育推進協議会長	ほし みほ 星 美保	
国立大学法人東北大学大学院教授	ほりた たつや 堀田 龍也	欠席
前宮城県PTA連合会副会長 (前富谷町立成田中学校PTA会長)	ますだ えみこ 増田 恵美子	欠席
宮城県私立中学高等学校連合会会長 (学校法人常盤木学園理事長)	まつら ちひろ 松良 千廣	欠席
宮城県小学校長会副会長 (大河原町立大河原小学校長)	まるやま ちかこ 丸山 千佳子	
国立大学法人宮城教育大学大学院教授 (前宮城教育大学附属特別支援教育総合研究センター長)	むらかみ よしのり 村上 由則	
宮城県私立幼稚園連合会理事長 (学校法人村山学園・学校法人おおとり学園理事長)	むらやま とうご 村山 十五	
NPO法人宮城県レクリエーション協会事務局長	やまうち なおこ 山内 直子	
東北電子産業株式会社代表取締役社長	やまだ りえ 山田 理恵	

第6回宮城県教育振興審議会 事務局出席者名簿

所属	職	氏名	備考
教育庁	教育長	高橋 仁	
〃	教育次長	西村 晃一	
〃	庁副参事兼総務課長補佐(総括担当)	相馬 義郎	
〃	教育企画室長	伊藤 正弘	
〃	参事兼福利課長	菊田 真澄	
〃	教職員課副参事兼課長補佐(総括担当)	鹿野田 由美子	
〃	参事兼義務教育課長	清元 けい子	
〃	特別支援教育室長	門 脇 恵	
〃	高校教育課長	岡 邦 広	
〃	参事兼施設整備課長	横山 生次郎	
〃	スポーツ健康課長	松本 文弘	
〃	全国高校総体推進室長	鎌田 直人	
〃	生涯学習課長	新妻 直樹	
〃	全国高校総合文化祭推進室長	田村 豊	
〃	技術参事兼文化財保護課長	山田 晃弘	
総務部	参事兼私学文書課長	中村 今日子	
保健福祉部	子育て支援課長	志賀 慎治	

東北福祉大学及び尚絅学院大学との包括連携協力協定の締結について

大学と県教育委員会が連携のもと相互に協力し、学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的として、包括連携協力協定を締結したもので、東北福祉大学及び尚絅学院大学を含めて、県内の８大学と同様の協定を締結したこととなる。

１ 東北福祉大学との包括連携協力協定

(1) 締結式

- ① 日 時：平成２８年１１月２１日（月）
- ② 場 所：東北福祉大学仙台駅東口キャンパス２階会議室
- ③ 出席者：大学側：学長，副学長，教育学部長，入試センター長，教務部長
県教委：教育長，教育監兼教育次長，教育庁関係課室長

(2) 連携事項

- ① 大学及び学校における教育研究，調査研究に関すること
- ② 児童・生徒・学生の学習支援及びキャリア支援に関すること
- ③ 教員の養成及び研修に関すること
- ④ その他協定の目的に照らして必要と認められる事項に関すること

※ 包括連携協力協定の締結と併せて、高校教育と大学教育の円滑な接続・連携を図ることを目的とした「高大連携特別授業の公開に係る協定」を締結した。

２ 尚絅学院大学との包括連携協力協定

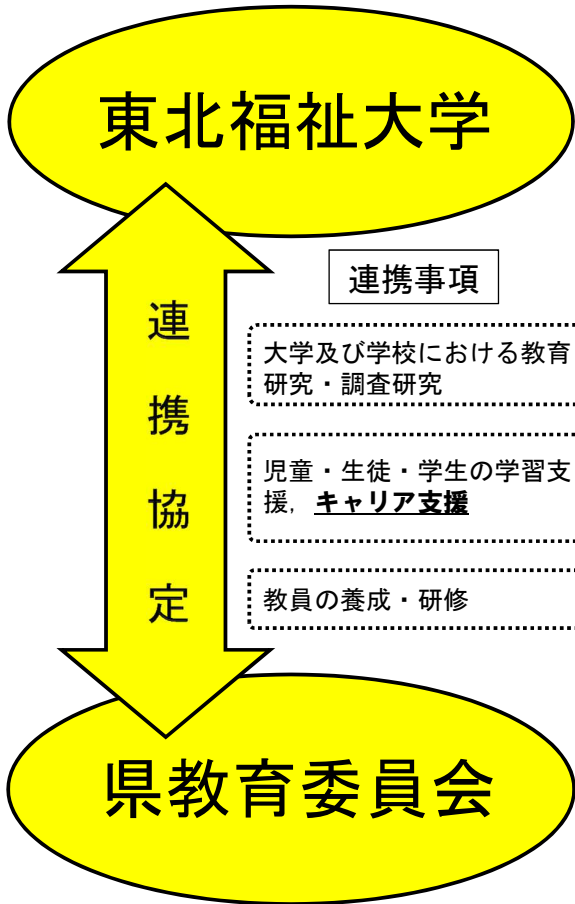
(1) 締結式

- ① 日 時：平成２８年１２月２２日（木）
- ② 場 所：宮城県行政庁舎４階庁議室
- ③ 出席者：大学側：学長，副学長，総合人間科学部人間心理学科長，
総合人間科学部子ども学科長，教職課程センター長，
大学院臨床心理相談室長，事務部長
県教委：教育長，教育監兼教育次長，教育庁関係課室長

(2) 連携事項

- ① 大学及び学校における教育研究，調査研究に関すること
- ② 幼児・児童・生徒・学生の学習支援及び臨床心理・発達障がい相談支援に関すること
- ③ 教員の養成及び研修に関すること
- ④ その他協定の目的に照らして必要と認められる事項に関すること

※ 連携のイメージ（別紙）



東北福祉大学との連携イメージ

※ 締結式 日時：平成28年11月21日（月）14：00～
場所：東北福祉大学仙台駅東口キャンパス2階会議室

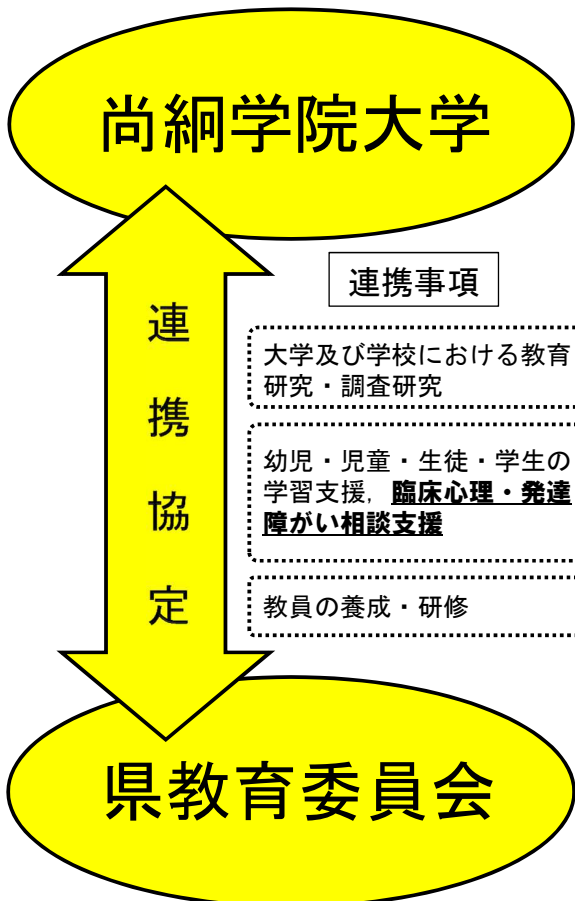
連携の目的

東北福祉大学と県教育委員会が連携のもと相互に協力し、学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材育成に寄与する。

今回の連携事例

包括連携協力協定 高大連携特別授業の公開に係る協定

- 大学が開催する講座・講話や行事等への参加
- 小・中・高等学校における特別授業の実施
- 小・中・高等学校で行われる授業研究への指導助言
- 小・中・高等学校で行われるキャリア支援（防災サポーター、認知症サポーター、キャリアデザイン等）



尚絅学院大学との連携イメージ

※ 締結式 日時：平成28年12月22日（木）15：30～
場所：宮城県庁舎4階庁議室

連携の目的

尚絅学院大学と県教育委員会が連携のもと相互に協力し、学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材育成に寄与する。

今回の連携事例

包括連携協力協定

- 大学が開催する講座・講話や行事等への参加
- 宮城県が企画する教員研修等への講師派遣等の協力
- 幼・小・中・高等学校における特別授業の実施、授業研究への指導助言
- 幼・小・中・高等学校で行われる臨床心理・発達障がい相談支援（総合教育センター等関係施設との協力関係）

平成28年度学校保健統計調査の結果（速報）について

I 調査の概要

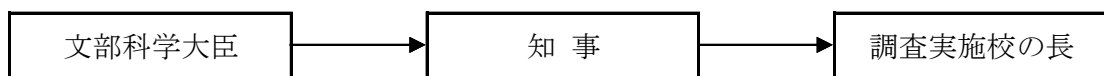
1 調査の目的

この調査は、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の方法

(1) 学校保健安全法に基づき実施された健康診断の結果について、学校を抽出し調査した。

(2) 調査系統は次のとおりである。



3 調査の範囲・対象

(1) 調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校とする。（抽出調査）

(2) 調査の対象は、満5歳から17歳（平成28年4月1日現在）までの幼児、児童及び生徒の一部である。

区 分	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	計
学校総数	399 校	215 校	97 校	271 校	982 校
うち対象学校数	60 校	40 校	29 校	35 校	164 校
児童・生徒・幼児総数	118,204 人	63,405 人	61,831 人	12,366 人	255,806 人
うち発育状態調査対象者数 (全児童・生徒・幼児に対する割合)	5,755 人 (4.9%)	4,797 人 (7.6%)	2,482 人 (4.0%)	1,375 人 (11.1%)	14,409 人 (5.6%)
うち健康状態調査対象者数 (全児童・生徒・幼児に対する割合)	30,898 人 (26.1%)	16,922 人 (26.7%)	24,632 人 (39.8%)	2,887 人 (23.3%)	75,339 人 (29.5%)

(注) 1. 学校総数、児童、生徒、幼児（5歳在園児のみ）総数は、平成28年度学校基本調査（速報）による。

2. 中学校には中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程を、幼稚園には幼保連携型認定こども園をそれぞれ含む。

3. 発育状態調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別、男女別に抽出されたものを対象とする。
健康状態調査は、調査実施校の在学者全員を対象とする。

4 調査の時期

学校保健安全法による健康診断の時期（平成28年4月1日から6月30日）

5 調査事項

児童、生徒及び幼児の発育状態、健康状態

6 その他

この結果概要は概数値であることから後日、文部科学省から公表される確定値と異なる場合がある。

Ⅱ 調査結果の概要

1 発育状態調査

(1) 発育状態（身長，体重）

平成28年度の小学校，中学校，高等学校，中等教育学校及び幼稚園の男子・女子の宮城県平均値及び全国平均値は第1表のとおりである。

イ 身長

- ・男女ともにほぼ全ての学年で，全国平均値を上回っている。
- ・全国順位で1位となった学年
男子…幼稚園児（5歳），高等学校1年生（15歳）

ロ 体重

- ・男女ともに全ての年齢において，全国平均値を上回っている。
- ・全国順位で1位となった学年
男子…幼稚園児（5歳），小学校6年生（11歳）
女子…中学校1年生（12歳）

(2) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

平成28年度の小学校，中学校，高等学校，中等教育学校及び幼稚園の男子・女子の出現率について，宮城県値及び全国値は第2表のとおりである。

イ 肥満傾向児

- ・男女ともにほぼ全ての学年で，全国値を上回っている。
- ・全国順位で2位となった学年
男子…小学校1年生（6歳），小学校6年生（11歳），中学校2年生（13歳）
女子…小学校3年生（8歳），中学校2年生（13歳）

ロ 痩身傾向児

- ・全国順位で1位となった学年
女子…小学校1年生（6歳）
- ・全国順位で2位となった学年
男子…小学校3年生（8歳）

2 健康状態調査

平成28年度の小学校，中学校，高等学校，中等教育学校及び幼稚園の男子・女子の主な疾病・異常被患率について，宮城県値及び全国値は第3表のとおりである。

- ・全ての学校種別で全国値よりも高いもの
むし歯（う歯）
- ・全ての学校種別で全国値よりも低いもの
心電図異常，蛋白検出の者，鼻・副鼻腔疾患，口腔咽喉頭疾患・異常

(別表) 平成28年度学校保健統計調査 統計資料

第1表 発育状態調査【年齢別身長・体重の平均値】

区分		身長 (cm)								体重 (kg)							
		男子				女子				男子				女子			
		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位	
				H28	H27			H28	H27			H28	H27			H28	H27
幼稚園	5歳	111.7	110.4	1	9	110.1	109.4	6	4	19.7	18.9	1	2	19.1	18.5	2	1
小学校																	
1年生	6歳	117.0	116.5	4	9	116.4	115.6	5	12	21.9	21.4	3	25	21.4	20.9	6	15
2年生	7歳	122.8	122.5	7	3	122.3	121.5	5	14	24.4	24.0	7	2	23.8	23.5	8	15
3年生	8歳	128.3	128.1	14	13	127.9	127.2	5	10	28.0	27.2	7	10	27.6	26.4	2	7
4年生	9歳	134.0	133.6	8	7	134.1	133.4	5	5	31.4	30.6	7	7	31.2	29.8	3	3
5年生	10歳	139.3	138.8	8	10	140.7	140.2	9	14	35.6	34.0	4	6	35.1	34.0	5	12
6年生	11歳	146.4	145.2	3	7	147.0	146.8	16	4	41.1	38.4	1	2	39.5	39.0	12	2
中学校																	
1年生	12歳	153.8	152.7	4	3	152.6	151.9	3	5	46.1	44.0	4	2	45.6	43.7	1	2
2年生	13歳	160.6	159.9	11	7	155.4	154.8	7	4	50.5	48.8	4	5	49.0	47.2	2	2
3年生	14歳	165.6	165.2	13	6	156.5	156.5	15	8	55.1	53.9	5	6	50.9	50.0	5	9
高等学校																	
1年生	15歳	169.2	168.3	1	12	157.0	157.1	20	26	59.6	58.7	14	9	52.2	51.7	15	9
2年生	16歳	169.5	169.9	31	12	157.3	157.5	25	13	60.8	60.5	21	13	53.1	52.6	12	17
3年生	17歳	170.9	170.7	15	28	158.0	157.8	12	13	63.0	62.5	16	6	53.1	52.9	14	29

第2表 発育状態調査【肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率】

区分		肥満傾向児 (%)								痩身傾向児 (%)							
		男子				女子				男子				女子			
		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位	
				H28	H27			H28	H27			H28	H27			H28	H27
幼稚園	5歳	3.97	2.68	8	4	4.47	2.44	3	1	-	0.24	-	38	0.81	0.44	6	35
小学校																	
1年生	6歳	8.25	4.35	2	10	6.16	4.24	10	28	0.48	0.45	22	8	1.61	0.40	1	6
2年生	7歳	6.61	5.74	12	3	5.52	5.18	24	15	0.72	0.41	13	1	1.62	0.64	3	15
3年生	8歳	11.91	7.65	5	10	11.36	6.63	2	2	2.22	1.16	2	17	1.01	1.07	21	17
4年生	9歳	13.56	9.41	4	13	10.61	7.17	3	16	1.89	1.48	9	25	1.34	1.86	32	25
5年生	10歳	14.72	10.01	4	9	10.53	7.86	6	15	3.62	2.49	8	47	3.51	2.99	11	35
6年生	11歳	17.76	10.08	2	1	10.39	8.31	11	6	2.49	2.94	32	45	3.08	2.99	18	16
中学校																	
1年生	12歳	15.49	10.42	3	5	12.39	8.57	3	14	2.37	2.75	30	21	3.32	4.29	31	44
2年生	13歳	12.96	8.28	2	15	11.27	7.46	2	4	1.83	2.04	24	20	2.92	3.47	28	30
3年生	14歳	10.05	8.04	7	7	9.62	7.70	9	17	2.01	1.84	14	41	0.88	2.67	47	33
高等学校																	
1年生	15歳	10.92	10.95	27	6	9.17	8.46	21	11	1.71	3.07	44	39	2.19	2.30	20	30
2年生	16歳	10.16	9.43	22	27	8.63	7.36	19	28	2.47	2.25	14	18	0.67	1.84	46	15
3年生	17歳	12.60	10.64	11	9	8.99	7.95	16	42	3.08	2.21	7	22	1.96	1.51	10	42

- 1 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者をいう。
- 2 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者をいう。
- 3 「-」は係数を入手していないもの及び該当がないもの。

第3表 健康状態調査【主な疾患・異常被患率】

区分	幼稚園				小学校				中学校				高等学校			
	宮城		全国	差	宮城		全国	差	宮城		全国	差	宮城		全国	差
	H28	H27			H28	H27			H28	H27			H28	H27		
むし歯(う歯)	48.4	48.6	35.6	12.8	55.2	58.1	48.9	6.3	44.8	49.0	37.5	7.3	54.0	61.0	49.2	4.8
アトピー性皮膚炎	1.8	3.8	2.4	△0.6	5.2	5.4	3.2	2.0	3.1	4.8	2.7	0.5	3.3	2.8	2.3	1.0
ぜん息	1.2	1.4	2.3	△1.1	6.4	6.0	3.7	2.7	2.7	4.7	2.9	△0.2	1.8	2.2	1.9	△0.1
裸眼視力1.0未満の者	X	X	27.9	-	33.2	33.2	31.5	1.7	58.2	57.2	54.6	3.6	X	X	66.0	-
心電図異常	-	-	-	-	0.7	2.9	2.4	△1.7	1.8	1.6	3.3	△1.5	1.9	1.3	3.4	△1.5
蛋白検出の者	0.2	0.2	0.7	△0.5	0.4	0.6	0.8	△0.4	2.3	2.9	2.6	△0.3	2.3	2.4	3.3	△1.0
せき柱・胸郭・四肢の異常	0.2	0.1	0.3	△0.1	1.9	0.2	1.8	0.1	4.3	0.7	3.4	0.9	2.8	0.9	2.5	0.3
耳疾患	2.6	2.0	2.8	△0.2	7.2	6.0	6.1	1.1	3.9	4.2	4.5	△0.6	7.4	3.2	2.3	5.1
鼻・副鼻腔疾患	3.4	1.1	3.6	△0.2	12.5	10.2	12.9	△0.4	9.8	8.2	11.5	△1.7	8.7	9.4	9.4	△0.7
口腔咽喉頭疾患・異常	-	4.5	1.1	-	0.5	0.5	1.4	△0.9	0.2	0.1	0.7	△0.5	0.3	0.6	0.4	△0.1

Ⅲ 肥満傾向児の出現率

1 全国値との比較

- ・男子の高等学校1年生（15歳）を除き、全国値より高くなっている。
- ・男子では小学校1年生（6歳），小学校6年生（11歳），中学校2年生（13歳）が全国2位となっている。女子では，小学校3年生（8歳），中学校2年生（13歳）が全国2位となっており，全国に比べて肥満傾向児の割合が極端に多くなっている。

2 昨年度との比較

- ・男女とも，半数以上の学年で，肥満傾向の割合が増加している。

3 震災前（平成22年度）との比較

- ・男子では，増加した学年と減少した学年が同数であり，大きな変化はみられなかった。
- ・女子では，肥満傾向児の割合が半数以上の学年で減少している。

○男子

(参考)

区 分	平成28年度				平成27年度			平成22年度		
	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	差	順位	宮城県値	差	順位
幼稚園	3.97	2.68	1.29	8	4.54	△ 0.57	4	4.27	△ 0.30	6
小学校										
1年生	8.25	4.35	3.90	2	5.36	2.89	10	6.99	1.26	6
2	6.61	5.74	0.87	12	8.61	△ 2.00	3	7.43	△ 0.82	12
3	11.91	7.65	4.26	5	8.35	3.56	10	10.17	1.74	8
4	13.56	9.41	4.15	4	11.02	2.54	13	13.43	0.13	5
5	14.72	10.01	4.71	4	11.67	3.05	9	13.07	1.65	8
6	17.76	10.08	7.68	2	16.61	1.15	1	10.70		21
中学校										
1年生	15.49	10.42	5.07	3	13.96	1.53	5	16.56	5.57	2
2	12.96	8.28	4.68	2	9.45	3.51	15	14.56	△ 1.60	2
3	10.05	8.04	2.01	7	10.78	△ 0.73	7	12.45	△ 2.40	2
高等学校										
1年生	10.92	10.95	△ 0.03	27	15.59	△ 4.67	6	12.28	△ 1.36	24
2	10.16	9.43	0.73	22	9.28	0.88	27	13.35	△ 3.19	13
3	12.60	10.64	1.96	11	14.24	△ 1.64	9	10.98	1.62	26

○女子

区 分	平成28年度				平成27年度			平成22年度		
	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	差	順位	宮城県値	差	順位
幼稚園	4.47	2.44	2.03	3	7.36	△ 2.89	1	5.90	△ 1.43	2
小学校										
1年生	6.16	4.24	1.92	10	4.19	1.97	28	7.68	△ 1.52	5
2	5.52	5.18	0.34	24	6.37	△ 0.85	15	7.55	△ 2.03	8
3	11.36	6.63	4.73	2	10.39	0.97	2	8.62	2.74	12
4	10.61	7.17	3.44	3	8.06	2.55	16	9.54	1.07	8
5	10.53	7.86	2.67	6	8.67	1.86	15	11.76	△ 1.23	3
6	10.39	8.31	2.08	11	11.73	△ 1.34	6	12.14	△ 1.75	5
中学校										
1年生	12.39	8.57	3.82	3	10.70	1.69	14	14.11	△ 1.72	1
2	11.27	7.46	3.81	2	11.13	0.14	4	12.71	△ 1.44	1
3	9.62	7.70	1.92	9	8.36	1.26	17	12.09	△ 2.47	2
高等学校										
1年生	9.17	8.46	0.71	21	9.90	△ 0.73	11	8.16	1.01	32
2	8.63	7.36	1.27	19	6.77	1.86	28	7.34	1.29	26
3	8.99	7.95	1.04	16	6.40	2.59	42	6.62	2.37	40

※ 「差」は，平成28年度の宮城県値と比較したもの。

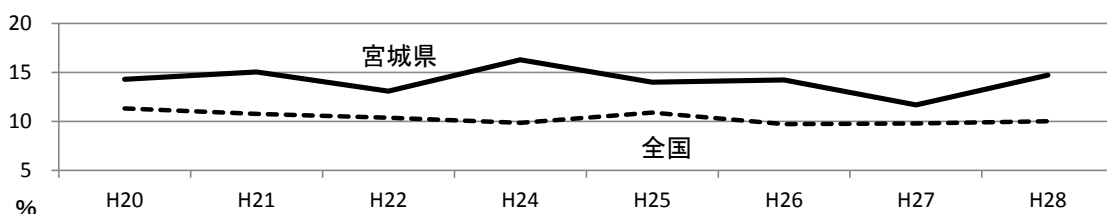
IV 肥満傾向児の出現率の推移

文部科学省：学校保健統計調査(抽出調査：国公立)
 H23年度は実施していない

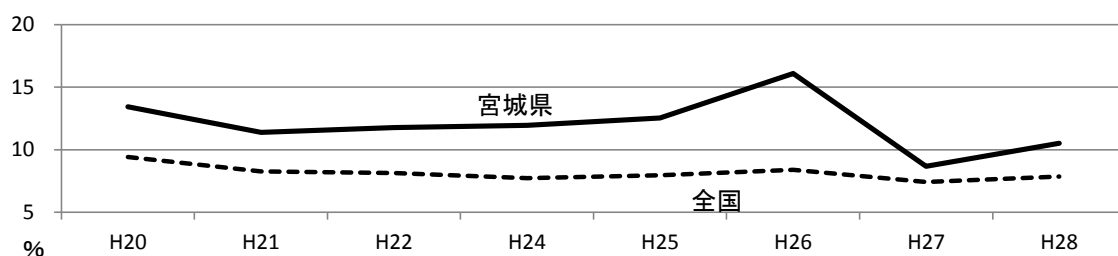
小5男女・中2男女とも全国平均値を上回っている。

(単位：%)

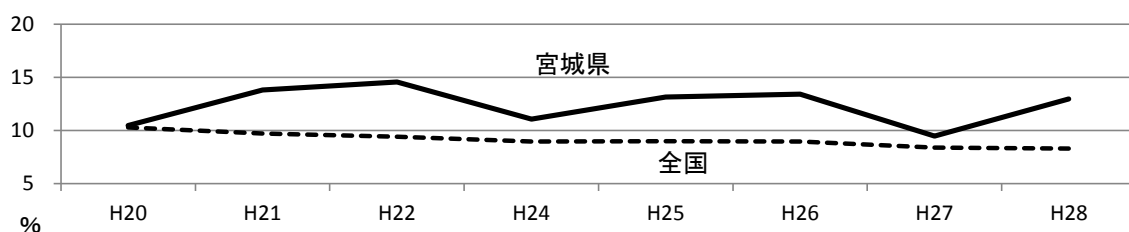
小5男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	14.31	15.06	13.07	16.28	14.00	14.24	11.67	14.72
全国	11.32	10.76	10.37	9.86	10.90	9.72	9.77	10.01



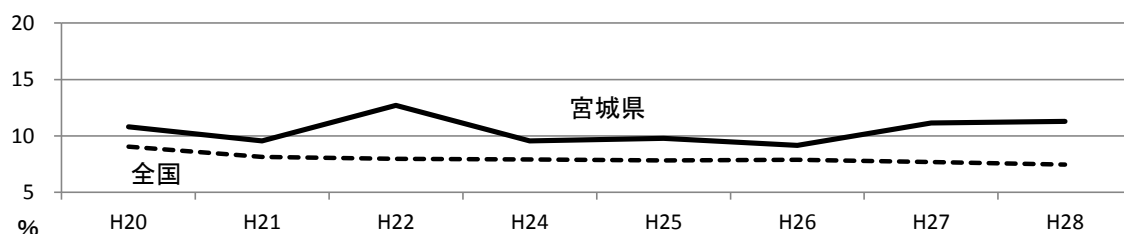
小5女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	13.44	11.39	11.76	11.96	12.53	16.10	8.67	10.53
全国	9.42	8.26	8.13	7.73	7.96	8.40	7.42	7.86



中2男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	10.46	13.80	14.56	11.06	13.14	13.40	9.45	12.96
全国	10.28	9.71	9.41	8.96	8.97	8.94	8.37	8.28



中2女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	10.79	9.54	12.71	9.55	9.79	9.15	11.13	11.27
全国	9.05	8.13	7.96	7.90	7.83	7.89	7.69	7.46



V むし歯（う歯）被患者の割合

※むし歯（う歯）被患者：処置完了者と未処置歯のある者

1 全国値との比較

- ・全ての学校種別において全国値より高くなっている。

2 昨年度・震災前（平成22年度）との比較

- ・平成22年度・平成27年度に比べ、全ての学校種別において減少している。

(参考)

区 分	平成28年度			平成27年度		平成22年度	
	宮城県値	全国値	差	宮城県値	差	宮城県値	差
幼稚園	48.4	35.6	12.8	48.6	△ 0.2	57.6	△ 9.2
小学校	55.2	48.9	6.3	58.1	△ 2.9	63.4	△ 8.2
中学校	44.8	37.5	7.3	49.0	△ 4.2	62.9	△ 18.1
高等学校	54.0	49.2	4.8	61.0	△ 7.0	69.3	△ 15.3

※ 「差」は、平成28年度の宮城県値と比較したもの。

VI むし歯被患者【処置完了者と未処置歯のある者】の割合の推移

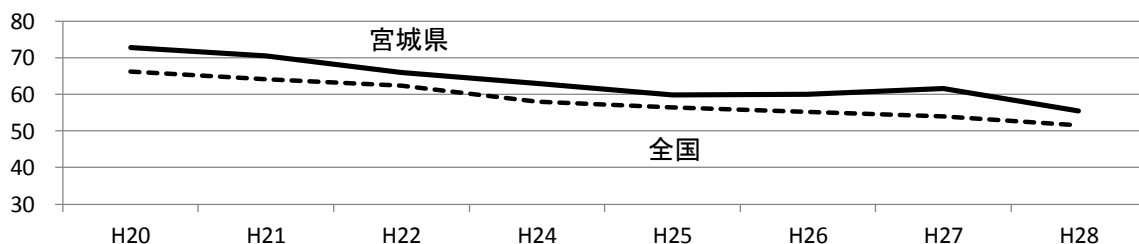
文部科学省：学校保健統計調査（抽出調査：国公立）

H23年度は実施していない

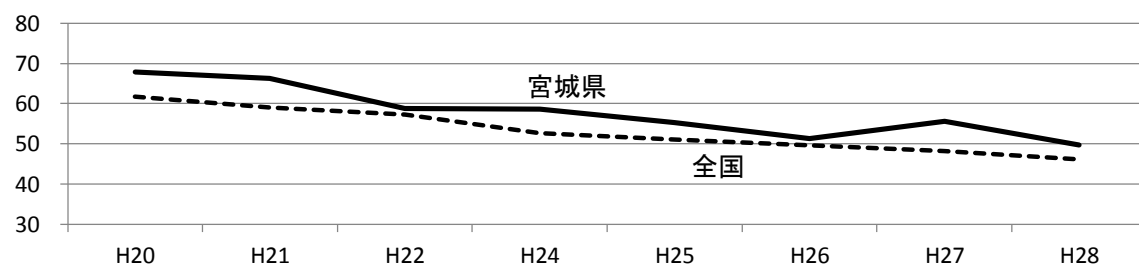
小5男女・中2男女とも改善傾向にあるものの、全国平均値を上回っている。

(単位：%)

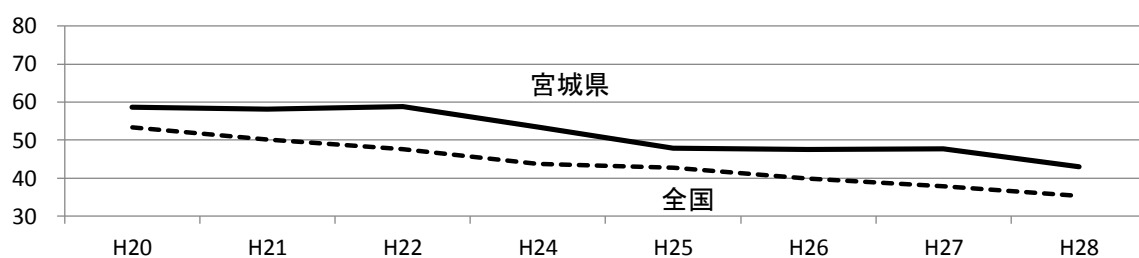
小5男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	72.80	70.60	66.00	63.00	59.90	60.10	61.70	55.40
全国	66.32	64.14	62.49	57.97	56.49	55.29	53.98	51.50



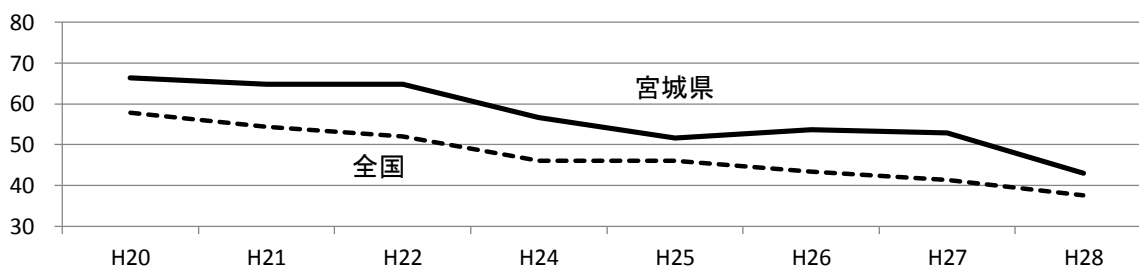
小5女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	67.80	66.30	58.80	58.60	55.30	51.40	55.70	49.70
全国	61.70	59.08	57.33	52.73	51.09	49.71	48.23	46.19



中2男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	58.70	58.10	58.80	53.40	47.90	47.60	47.80	43.10
全国	53.34	50.21	47.63	43.77	42.70	39.89	37.90	35.42



中2女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
宮城県	66.40	64.80	64.80	56.70	51.70	53.70	52.90	43.00
全国	57.82	54.34	51.96	46.12	46.06	43.42	41.38	37.57



Ⅶ 課題と取組

1 課題

(1) 小学生の運動機会確保に向けた継続的な取組が求められる。

- ・ 「一週間の総運動時間」が全国平均より短く、60分未満の割合が高いことが、体力・運動能力が低いことにつながっている。

(2) 中学生の運動の質を高めるための取組が求められる。

- ・ 「運動部活動に所属する生徒」及び「一週間の総運動時間」は全国平均より高いが、体力・運動能力の向上には結びついていない。

(3) 学校の組織的な取組がより一層望まれる。

- ・ 「体力運動能力向上のための目標を設定した学校」「運動が苦手（嫌い）な傾向にある児童生徒向けの取組、または性別に応じた取組」を行っている学校の割合が全国平均より低い。

(4) 正しい生活習慣の確立と健康教育への積極的な取組とが求められる。

- ・ 「健康三原則に対する意識」が低く、肥満傾向児出現率、むし歯被患者の割合が高いため、体力・運動能力の向上対策と合わせた取組が必要である。

2 取組の方向性

(1) 運動の楽しさ、特性に触れることができる体育の授業づくりに取り組む。

- ・ 小学校では、児童が「運動好き」になるような授業づくりと、「web なわ跳び広場」をはじめとした休み時間等における子ども達の自主的な遊びを促す場づくりに取り組む。
- ・ 中学校では、生徒の多様性に対応し、生徒に自己肯定感や達成感を味わわせることができる授業づくりに取り組む。
- ・ 男女の性差に応じた「魅力ある体育の授業実践」に向け、各種講習会をとおして教員の資質向上を図る。

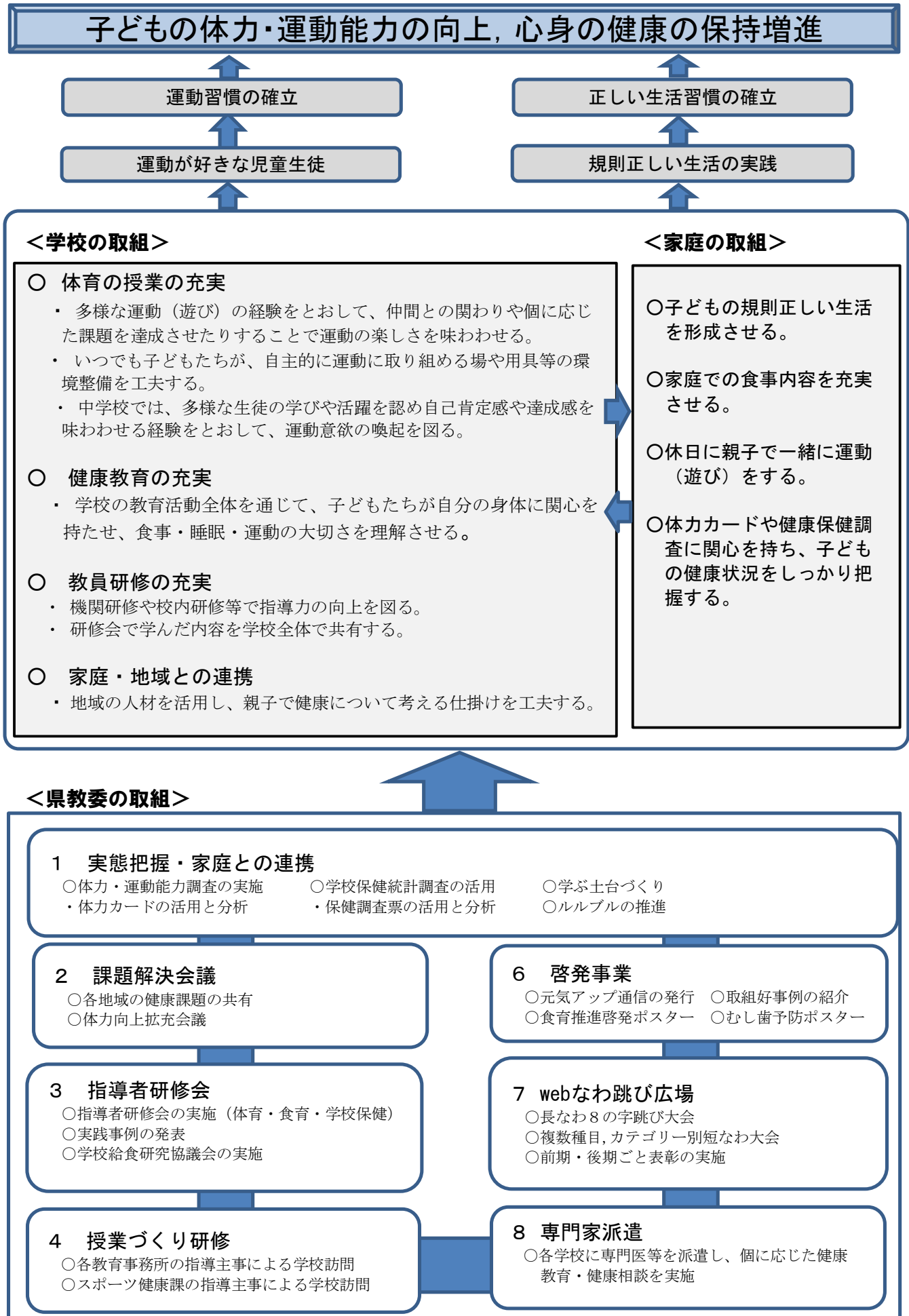
(2) 学校における取組と家庭における取組を明確にしつつ、連携を深める。

- ・ 学校においては、運動に親しむ場や環境整備を工夫し、運動の日常化を図るとともに、規則正しい生活の実践による正しい生活習慣の確立と食育を推進する。
- ・ 家庭においては、児童生徒の「充実した食事」「望ましい睡眠」に心がけるとともに、「休日の親子遊び」を促進する。

(3) 「肥満」や「むし歯」の減少や健康に関する意識の向上など健康教育への取組を推進する。

- ・ 学校の教育活動全体をとおして、子どもたちに自分の身体への関心を持たせ、食事・睡眠・運動の大切さを理解させる。
- ・ 体力カードや健康保健調査票等により、学校と家庭が児童の健康状況についての情報交換を行うなど連携を図る。

VIII 今後の取組



県有体育施設のネーミングライツ契約更新について

1 更新経緯

県有体育施設５施設のネーミングライツ契約更新にあたり、優先交渉権がある現契約スポンサー企業に更新の意向を確認し、全スポンサー企業から更新の意向が示されたのを受け、宮城県教育委員会広告審査委員会において、下記の事項について総合的に審査し、契約の更新を決定した。

【審査事項】

- ・企業の妥当性
- ・名称の妥当性
- ・応募内容（金額，期間）等

2 更新施設・内容

（１）宮城球場

	更新内容	これまでの契約内容
スポンサー 企業名	楽天株式会社	楽天株式会社
名 称	Koboパーク宮城 (コボパークミヤギ)	楽天Koboスタジアム宮城 (ラクテンコボスタジアムミヤギ)
短 縮 表 記	Koboパーク宮城	Koboスタ宮城
金 額 (税 別)	201,000千円/年 ※	201,000千円/年 ※
契 約 期 間	【2期目】 平成29年1月1日～平成31年12月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約	【1期目】 平成26年1月1日～平成28年12月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約

※「宮城球場ネーミングライツ基本協定書」において収入の配分割合を宮城県1，楽天野球団3と規定

宮 城 県	50,250千円
楽天野球団	150,750千円

（２）宮城県総合運動公園宮城スタジアム

	更新内容	これまでの契約内容
スポンサー 企業名	全国農業協同組合連合会宮城県本部	全国農業協同組合連合会宮城県本部
名 称	ひとめぼれスタジアム宮城	ひとめぼれスタジアム宮城
金 額 (税 別)	5,000千円/年	5,000千円/年
契 約 期 間	【2期目】 平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約	【1期目】 平成26年4月1日～平成29年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約

(3) 宮城県総合運動公園総合プール

	更 新 内 容	これまでの契約内容
スポンサー 企 業 名	セントラルスポーツ株式会社	セントラルスポーツ株式会社
名 称	セントラルスポーツ宮城G21プール (セントラルスポーツみやぎグランディンジュウイチプール)	セントラルスポーツ宮城G21プール (セントラルスポーツみやぎグランディンジュウイチプール)
金 額 (税 別)	1,000千円/年	1,000千円/年
契 約 期 間	【2期目】 平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約	【1期目】 平成26年4月1日～平成29年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約

(4) 宮城県仙南総合プール

	更 新 内 容	これまでの契約内容
スポンサー 企 業 名	株式会社ヒルズ	株式会社ヒルズ
名 称	ヒルズ県南総合プール	ヒルズ県南総合プール
金 額 (税 別)	800千円/年	800千円/年
契 約 期 間	【2期目】 平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約	【1期目】 平成26年4月1日～平成29年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約

(5) 宮城県長沼ボート場

	更 新 内 容	これまでの契約内容
スポンサー 企 業 名	株式会社アイエス総合	株式会社アイエス総合
名 称	アイエス総合ボートランド	アイエス総合ボートランド
金 額 (税 別)	200千円/年	200千円/年
契 約 期 間	【2期目】 平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約	【1期目】 平成26年4月1日～平成29年3月31日 (3年間) ※優先交渉権付き契約

<p>1</p>	<p>○みやぎ総文2017プレ大会（小倉百人一首かるた部門）を開催 平成29年夏に宮城で初めて開催される「第41回全国高等学校総文祭（みやぎ総文2017）」の「小倉百人一首かるた部門」について、本番を想定したプレ大会を開催した。</p> <p>【概要】 日程：平成28年12月17日（土）～18日（日） 会場：塩釜ガス体育館 内容：（17日）北海道・東北6県の各道県選抜の12チームによる団体戦（18日）A～D級の実力級別に分かれた個人戦</p> <p>(担当：全国高校総文文化祭推進室)</p>
<p>2</p>	<p>○「聖和学園高等学校男女サッカー部、女子バスケットボール部」がそれぞれ全国大会に出場 各競技の全国大会に出場する「聖和学園高等学校男女サッカー部、女子バスケットボール部」の選手及び関係者が、その報告のため12月19日（月）に県を表敬訪問した。</p> <p>【大会概要】</p> <p>○サッカー男子 大会名 第95回全国高等学校サッカー選手権大会 期日 平成28年12月30日（金）～平成29年1月9日（月・祝） 会場 首都圏各地 結果 ベスト16</p> <p>○サッカー女子 大会名 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 期日 平成28年12月30日（金）～平成29年1月8日（日） 会場 兵庫県内各地 結果 ベスト8</p> <p>○バスケットボール女子 大会名 第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 期日 平成28年12月23日（金）～12月29日（木） 会場 東京体育館 結果 2回戦敗退</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p>

○佐藤冨香選手（ヨネックスバドミントンチーム）が全日本総合バドミントン選手権で優勝

第70回全日本総合バドミントン選手権に出場し、女子シングルスで優勝した佐藤冨香選手並びに関係者が、その報告のため12月19日（月）に県を表敬訪問した。

【大会概要】

大会名 第70回全日本総合バドミントン選手権
 期 日 平成28年11月28日（月）～12月4日（日）
 会 場 国立代々木競技場第二体育館
 結 果 女子シングルス優勝



（担当：スポーツ健康課）

3

○志津川高校生徒が南三陸町に「南三陸モアイバス」を寄贈

東日本大震災で町民バスを失った南三陸町に対し、志津川高校の生徒がオリジナル缶バッジを製作して販売した売上金によりバスを購入し、町に寄贈した。

【概要】

名 称 「南三陸モアイバス」贈呈式
 期 日 平成28年12月20日（火）
 場 所 志津川高等学校 体育館
 参加者 全校生徒・職員、みなさんモアイサポーターズ、志津川高校OB・OG、南三陸町長、その他来賓



※ 志津川高等学校情報ビジネス科では、2010年から地域活性化のための活動として「南三陸モアイ化計画」を行ってきました。2011年の東日本大震災以降は、震災で町民バスを失った南三陸町にバスを寄贈するためにオリジナル缶バッジの製作と販売を続け資金を集めてきたものであり、この度、バスを購入し、町への寄贈が実現できたものである。

4

（担当：高校教育課）

○「交通遺児等教育手当」へ寄附が行われました。

仙台宮城野ロータリークラブから交通事故等により親を亡くした子どもたちへの支援として、県への寄附が行われた。

【概要】

期 日 平成28年12月20日（火）

場 所 県庁4階 特別会議室

寄付額 30万円



※「交通遺児等教育手当」とは

交通事故及び海難事故による遺児を養育する世帯を支援するため、昭和49年に制定された教育手当（遺児一人につき月額3,000円を支給、寄附が多く寄せられた場合は一時金を支給）。

平成28年6月1日現在、37世帯50名が受給。

寄附金は継続的に受入している。

（担当：スポーツ健康課）

5

○「東北連盟選抜チーム」が第14回日台国際野球大会に出場

第14回日台国際野球大会に東北連盟選抜として出場する県内の選手及び関係者が、その報告のため、12月21日（水）に県を表彰訪問した。

【大会概要】

大会名 第14回日台国際野球大会

期 日 平成28年12月29日（木）～平成29年1月2日（月）

開催地 台湾 嘉義市

参加数 日本9チーム、台湾10チーム

結果 ベスト8（全168チーム）



（担当：スポーツ健康課）

6

○仙台89ERSのホームゲームで南東北インターハイをPR

12月24日(土)にカメイアリーナ仙台(仙台市体育館)で行われた仙台89ERSのホームゲームで、高校生活動推進委員の生徒が南東北インターハイのPR活動を行った。

会場内にPRブースを設置し、チラシとポケットティッシュを来場者へ配布した。



7

【試合概要】

日本プロバスケットボールリーグ「ターキッシュエアラインズbjリーグ」

名古屋ダイヤモンドドールフインズ戦

日時 平成28年12月24日(土) 13時30分開始

場所 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

※今年のインターハイでは、カメイアリーナ仙台で弓道競技と剣道競技が行われる。

<弓道競技> 平成29年8月1日(火)～4日(金)

<剣道競技> 平成29年8月9日(水)～12日(土)

(担当：全国高校総体推進室)

8

○保原彩夏選手・張本智和選手へ特別表彰授与

2016バドミントン世界ジュニア選手権女子ダブルスで優勝した保原彩夏選手と、2016卓球世界ジュニア選手権男子シングルスで優勝した張本智和選手に対し、その功績をたたえて12月26日(月)に特別表彰を授与した。

【大会概要】

大会名 2016バドミントン世界ジュニア選手権

会場 スペイン ビルバオ市

結果 女子ダブルス優勝(ダブルスでは日本勢初優勝)

大会名 2016卓球世界ジュニア選手権

会場 南アフリカ ケープタウン

結果 男子シングルス優勝(史上最年少優勝)



(担当：スポーツ健康課)

○第4回宮城県学校給食「伊達な献立」コンクールを開催

学校給食における地場産物の利用や学校給食関係者の研鑽と意欲向上を目的に、第4回宮城県学校給食「伊達な献立」コンクールの第2次審査（最終調理実技審査）及び表彰式を開催した。

【大会概要】

- 開催日 平成28年12月26日（月）
 会場 公益財団法人宮城県学校給食会
 表彰式 ①宮城県知事賞 登米市西部学校給食センター
 ②宮城県教育委員会教育長賞 宮城県立利府支援学校
 ③公益財団法人宮城県学校給食会理事長賞 宮城県立支援学校女川高等学園
 ④宮城県PTA連合会長賞 大崎市立鳴子小学校
 ⑤宮城県連合小・中学校教育研究会学校給食研究会会長賞 仙台市立高砂小学校
 ⑥全国農業協同組合宮城県本部会長賞 大崎市立宮沢小学校
 ⑦宮城県漁業協同組合会長賞 岩沼市立岩沼北中学校

※ 平成29年1月24日（火）から2月1日（水）までの「伊達な学校給食フェア」期間中、コンクール入賞作品が県庁2階食堂（カフェテリアけやき）にて提供されます。



「宮城県知事賞」登米市西部学校給食センター
 (メニュー)
 鶏ごぼうごはん、牛乳、笹かまのカラフル味噌マヨネーズ焼き、三陸産わかめのごま和え、まいたけのすまし汁、登米市産りんご

(担当：スポーツ健康課)

9

○平成28年度公立学校等職員表彰式及び教育庁職員表彰式を開催

職員の資質の向上と執務意欲の高揚を図るために、模範として賞賛すべき業績をあげ、または善行を行った職員に対し表彰要綱に基づき、表彰を行った。

【概要】

- 開催日 平成29年1月4日（水）
 場所 県庁2階 講堂
 表彰者 教育長
 被表彰者 公立学校等職員表彰
 優秀教職員 29人（11件）
 優良教職員 11人（11件）
 ※市町村立学校の優良職員（7人）は、各教育事務所で表彰
 教育庁職員表彰（教育長表彰） 10人（3件）



(担当：総務課・教職員課)

10

○都道府県対抗駅伝 宮城県選手団 表敬訪問

今月開催される全国都道府県対抗駅伝競走大会に出場する男女宮城県選手団の選手および関係者が、その報告のため、1月10日（火）に県を表敬訪問した。



【大会概要】

<男子>

大会名 天皇盃第22回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会
 日時 平成29年1月22日（日曜日）12時30分スタート
 場所 広島市（平和記念公園からJR前空駅東まで）
 参考 前回大会15位 過去最高2位（平成26年度）

<女子>

大会名 皇后盃第35回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会
 日時 平成29年1月15日（日曜日）12時30分スタート
 場所 京都市（西京極運動公園から京都国際会館まで）
 参考 前回大会26位 過去最高1位（平成6年度）

（担当：スポーツ健康課）

○「南東北インターハイ」「みやぎ総文2017」カウントダウンボードのお披露目式を開催

今年の夏に開催される全国高等学校総合体育大会（南東北インターハイ）及び全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）の大会開催日までの日数をお知らせするカウントダウンボードを県内高校生が製作し、県庁1階エレベーターホール前に設置した。



【概要】

設置日 平成29年1月11日（水）（大会終了の8月末日まで設置）
 場所 県庁行政庁舎1階 県民ロビー
 出席者 カウントダウンボード製作校代表生徒（白石工業高等学校）6名
 高校生活動推進委員代表生徒（南東北インターハイ）2名
 生徒実行委員会代表生徒（みやぎ総文2017）3名

（担当：全国高校総体推進室・全国高校総合文化祭推進室）

○宮城県美術館特別展「ルノワール展」開会式

「第1回印象派展」に出品された名作《バレリーナ》をはじめ、初期から晩年に至る作品54点を展示し、ルノワールの魅力をあますところなく伝える展覧会の開会式においてテープカットを行った。

【概要】

開会式 平成29年1月14日（土） 宮城県美術館エントランスホール

参加者数 約200人

※ 特別展の感想などをSNS等で発信してもらったため、新しい試みとして「ルノワール展」開会式に東北大学の留学生を招待し、宮城県美術館学芸員が留学生にルノワール展の案内をした。

会期 平成29年1月14日（土）～4月16日（日）（開催日数 80日）

※ 入場見込者数 130,000人

会場 宮城県美術館

主催 宮城県美術館，河北新報社，TBC東北放送



(担当：生涯学習課)

13

○みやぎ総文2017大会イメージソングを県庁電話機保留音として放送開始

今年の夏に開催される全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）の大会イメージソング「明日のために」を活用した県庁電話機保留音の放送を開始した。

【概要】

開始日 平成29年1月16日（月）（大会終了の8月4日まで放送）

内容 みやぎ総文2017大会PRナレーション（約40秒）を繰り返し放送

制作者等 ・作詞 加藤 蓮 名取高校1年（平成26年度当時）

・作曲 安孫子 友大 仙台商業高校2年（平成27年度当時）

・ナレーション 福田 汀 仙台二華高校2年（平成27年度当時）

・吹奏楽 聖ウルスラ学院英智高校



ナレーション録音風景

14

(担当：全国高校総合文化祭推進室)

みやぎっ子

ルルブル フォーラム

**入場
無料**

「ルルブル」とは…

子どもの健やかな成長に必要な
「しっかり寝ル・きちんと食ベル・
よく遊ブで健やかに伸びル」
からとったものです!



アニメむすび丸
©宮城県・旭プロダクション

子どもの成長に
大切なものって?

家庭でできること
社会にできること

子どもと一緒に
よりよい生活習慣

日時

2017年 **1月29日** (日)
10:00~12:45 (開場 9:30)

会場

夢メッセみやぎ 西館ホール
仙台市宮城野区港3丁目1-3

申込受付

先着500名様 (事前申込み)
※詳しくは裏面をご覧ください



クワバタオハラ
くわばたりえさん
タレント



川島 隆太 教授
東北大学加齢医学研究所 所長
みやぎっ子ルルブル推進会議 顧問

基調講演

ルルブルのススメ

～脳科学から「ルルブル」を詳しく解説～

川島 隆太 教授

特別対談

ルルブル子育て

～元気な子どもを育てる「まほうの言葉」～

クワバタオハラ
くわばたりえさん

対談

川島 隆太 教授

みやぎっ子ルルブルフォーラム



アニメむすび丸
©宮城県・旭プロダクション

子どもたちの知・徳・体の調和のとれた成長には、「早寝・早起き・朝ごはん」といった規則正しい毎日の生活リズムや外遊びが大切です。また、子どもの生活習慣は、家庭だけではなく社会環境の変化などに大きく影響を受けるため、大人自身の生活習慣を見直すことが大切です。さらに、家庭や学校・地域・企業・民間団体などがお互いに協力することで、よりよい環境が整います。このフォーラムで、子どもたちの健やかな成長に必要なルルブルについて、みなさんと一緒に考えましょう。

◆西館ホールプログラム 10:00~12:45(開場 9:30)

開始予定時刻 10:00	オープニングセレモニー
10:05	開会
10:10	みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体表彰 小学生ルルブルポスターコンクール表彰 ●入賞作品を会場内に展示しています。
10:45	ルルブル登録会員取組紹介
11:00	《基調講演》 <small>東北大学加齢医学研究所 所長 みやぎっ子ルルブル推進会議 顧問</small> 川島 隆太 教授
11:45	～休憩～
11:55	《特別対談》 クワバタオハラ くわばたりえさん × 川島 隆太 教授
12:45	閉会

◆キッズコーナー 10:00~12:45

託児スペース	小学生以下のお子様のための託児スペースを用意しています。ご利用いただける人数に限りがありますので、事前にお申込みください。
ニュースポーツ体験コーナー	「ラダーゲッター」、「マンカラ」など、子どもから大人まで、気軽に楽しめるニュースポーツを体験できます。

◆お申込み

●申込み受付人数…先着500名様

！注意 招待ハガキ(入場整理券)の発送をもって受付確認に代えさせていただきます。

●申込み方法

期間 2017年
1月18日(水) 17:00まで

下記のいずれかの方法で、必要事項をご記入の上、お申込みください。

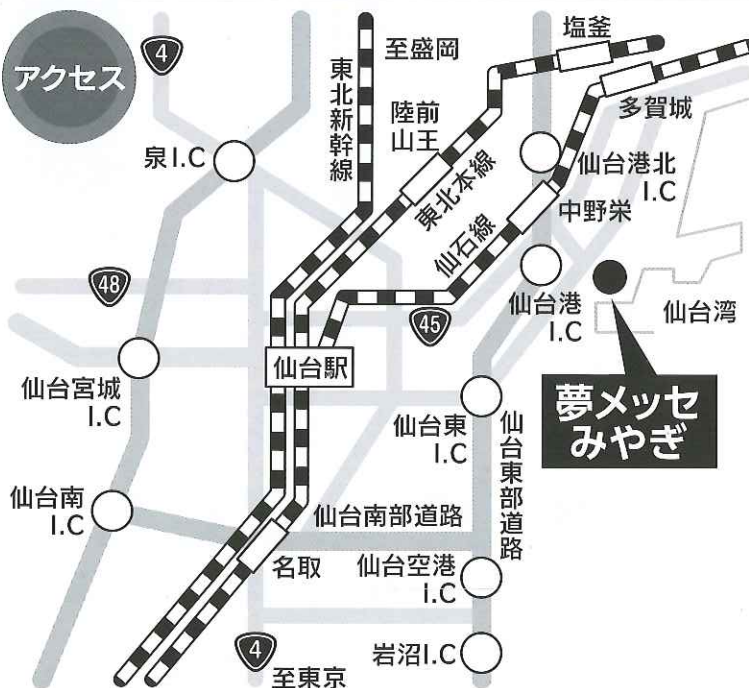
①ホームページからお申込み
URL… <http://www.ruruburu.jp>
または、

②ハガキでお申込み(当日消印有効)
必要事項をご記入の上、下記宛先まで郵送してください。

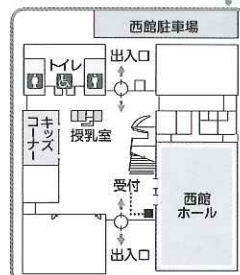
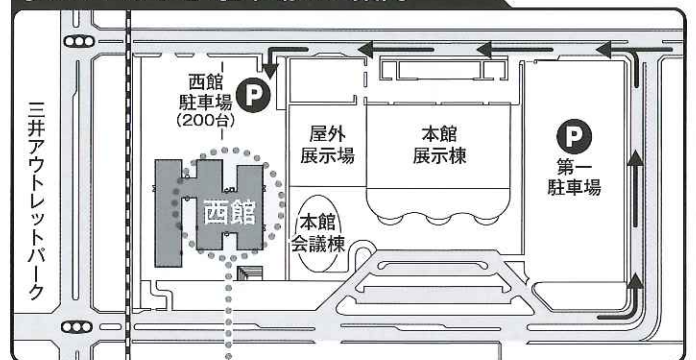
<必要事項>

郵便番号・住所・代表者氏名
電話番号・メールアドレス※
参加人数(うち小学生以下のおよ様の人数)
●託児スペースの利用を希望する方は、希望人数とおよ様の年齢を記入願います。
※内容が変更される場合は、事前にメールでお知らせします。必ず連絡の取れるメールアドレスの記入をお願いします。

〒980-0011
宛先 仙台市青葉区上杉5-3-36第三勝山ビル6F
みやぎっ子ルルブルフォーラム事務局
(仙台放送エンタープライズ内)



夢メッセみやぎ 駐車場のご案内



自動車
仙台宮城I.Cから【約60分】・仙台北I.Cから【約5分】
仙台北I.Cから【約5分】
仙台駅から…国道45号線経由【約35分】または、
新寺～産業道路経由【約35分】
JR
JR仙石線で仙台駅から【約18分】→
中野栄駅下車→【徒歩約15分】または【タクシー約5分】
バス
仙台駅から…
宮城交通 仙台駅前(青葉通り アイリス青葉ビル前)
50番乗り場から仙台北フェリー行【約40分】

●お問合せ先…みやぎっ子ルルブルフォーラム事務局(仙台放送エンタープライズ内) ☎022-723-0942

※お申込み時にいただいた個人情報については「個人情報保護条例」他関係法令を遵守し、みやぎっ子ルルブルフォーラムの運営に必要な範囲内で使用させていただきます。

平成29年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る 第2回志願者予備調査及び前期選抜の出願状況について

1 調査目的

志願状況を把握することで、受験生の高校選択及び中学校の進路指導等の参考資料とする

2 調査対象学校数

- ・ 県内の国立・公立・私立の中学校（210校）
- ・ 中等教育学校（2校）
- ・ 特別支援学校中学部（18校）
- ・ 県境隣接地域協定に係る中学校 岩手県（13校）及び福島県（9校）

合計 252校

3 実施高等学校数・学科（コースを含む）数

(1) 全日制課程 県立66校, 市立4校

計70校 136学科

(2) 定時制課程 県立11校, 市立2校

計13校 21学科

合計75校 157学科

※全日制課程と定時制課程の設置校は8校

4 総括

			全日制課程			定時制課程		
			H29	H28	増減	H29	H28	増減
中学校卒業予定者数(※)			21,590	21,723	▲ 133			
志願者予備調査	第2回	募集定員	14,720	14,760	▲ 40	1,000	1,000	0
		志願者	16,702	17,063	▲ 361	371	383	▲ 12
		志願倍率	1.13	1.16	▲ 0.03	0.37	0.38	▲ 0.01
	第1回	志願倍率	1.19	1.22	▲ 0.03	0.31	0.30	0.01
前期選抜		募集人数	4,846	4,842	4	296	308	▲ 12
		出願者	7,979	8,346	▲ 367	199	204	▲ 5
		出願倍率	1.65	1.72	▲ 0.07	0.67	0.66	0.01

※ 中学校卒業予定者数は、H29は平成28年5月1日現在、H28は平成27年5月1日現在の数字である。

5 各高校の第2回志願者予備調査及び前期選抜の出願状況

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成29年度募集定員	前期選抜募集人数	第2回志願者予備調査				第1回予備調査志願倍率	前期選抜出願者数				第1回予備調査時の前期志願倍率	平成28年度		
				男	女	計	志願倍率		男	女	計	出願倍率		第2回予備調査志願倍率	前期選抜出願倍率	後期選抜出願倍率
1 白石	普通科	240	72	117	119	236	0.98	1.06	22	64	86	1.19	1.53	1.15	1.31	1.20
	看護科 ●	40	12	2	62	64	1.60	1.80	0	18	18	1.50	1.58	1.50	1.25	1.61
2 蔵王	普通科	80	24	18	19	37	0.46	0.36	9	7	16	0.67	0.58	0.44	0.67	0.48
3 白石工	機械科 ◎	80	32	74	5	79	0.99	1.01	49	4	53	1.66	1.69	1.26	2.31	1.02
	電気科 ◎	40	16	51	1	52	1.30	1.33	45	1	46	2.88	2.63	0.63	1.31	0.50
	工業化学科 ◎	40	16	29	17	46	1.15	0.93	22	10	32	2.00	1.38	1.18	1.81	1.58
	建築科 ◎	40	16	52	16	68	1.70	2.00	44	14	58	3.63	3.63	1.03	2.31	0.88
	設備工業科 ◎	40	16	37	3	40	1.00	0.80	19	3	22	1.38	1.25	1.23	2.19	1.79
4 村田	総合学科	120	48	38	42	80	0.67	0.65	11	16	27	0.56	0.75	0.84	0.58	1.01
5 柴田農林 川崎	食農科学科・動物科学科◎★	80	32	38	39	77	0.96	1.14	27	33	60	1.88	1.84	1.01	1.84	1.04
	森林環境科・園芸工学科◎★	80	32	55	20	75	0.94	0.60	43	16	59	1.84	1.06	0.83	1.50	1.06
	普通科	40	12	8	8	16	0.40	0.45	1	5	6	0.50	0.67	0.75	1.25	0.75
6 大河原商	流通マネジメント科◎	80	32	14	65	79	0.99	0.96	5	34	39	1.22	1.38	1.21	1.97	1.29
	情報システム科 ◎	80	32	45	50	95	1.19	1.10	18	41	59	1.84	2.03	0.88	1.16	0.77
	〇A会計科 ◎	40	16	2	27	29	0.73	0.75	1	19	20	1.25	1.38	0.75	1.44	0.71
7 柴田	普通科	120	36	34	61	95	0.79	0.83	5	18	23	0.64	1.31	0.86	0.58	1.08
	体育科 ●	40	28	38	9	47	1.18	1.05	37	9	46	1.64	1.39	1.73	2.46	2.42
刈田柴田 地区計		1,280	472	652	563	1,215	0.95	0.95	358	312	670	1.42	1.47	1.00	1.45	1.06
8 角田	普通科	160	48	81	81	162	1.01	0.97	15	46	61	1.27	1.44	0.87	1.40	0.90
9 伊具	総合学科	120	36	37	35	72	0.60	0.58	5	23	28	0.78	0.58	0.63	0.61	0.68
伊具 地区計		280	84	118	116	234	0.84	0.80	20	69	89	1.06	1.07	0.77	1.06	0.80
南部 地区合計		1,560	556	770	679	1,449	0.93	0.92	378	381	759	1.37	1.41	0.96	1.39	1.01
10 名取	普通科	240	72	145	163	308	1.28	1.53	29	79	108	1.50	2.25	1.21	1.40	1.57
	家政科 ●	40	16	1	60	61	1.53	2.08	0	33	33	2.06	2.56	1.75	3.13	1.50
11 名取北	普通科	280	84	145	184	329	1.18	1.45	33	77	110	1.31	1.89	1.25	1.29	1.38
12 亘理	普通科・普通コース ◎	40	16	20	28	48	1.20	1.10	4	14	18	1.13	1.13	0.75	0.38	1.15
	普通科・園芸コース ◎	40	16	29	12	41	1.03	0.93	0	1	1	0.06	0.75	0.68	0.13	1.11
	食品化学科 ◎	40	16	22	14	36	0.90	0.90	0	2	2	0.13	0.63	1.15	0.69	1.24
	商業科 ◎	40	16	18	16	34	0.85	0.58	3	3	6	0.38	0.69	0.63	0.25	0.64
	家政科 ◎	40	16	1	37	38	0.95	0.78	0	8	8	0.50	0.81	0.75	0.63	0.90
13 宮城農	農業科・園芸科 ◎★	120	48	105	80	185	1.54	1.28	89	60	149	3.10	1.88	1.18	2.50	1.26
	農業機械科 ◎	40	16	50	3	53	1.33	1.53	44	3	47	2.94	2.63	1.48	3.25	1.71
	食品化学科 ◎	40	16	39	23	62	1.55	1.35	32	19	51	3.19	2.31	1.63	3.50	1.58
	生活科 ◎	40	16	17	43	60	1.50	1.03	13	41	54	3.38	1.69	1.10	2.38	1.50
亘理名取 地区計		1,000	348	592	663	1,255	1.26	1.34	247	340	587	1.69	1.79	1.18	1.60	1.35
14 仙台一	普通科	320	64	318	214	532	1.66	1.77	252	172	424	6.63	6.16	1.85	7.02	1.51
15 仙台二華	普通科 ■	240	40	82	170	252	1.05	1.00	12	78	90	2.25	2.10	0.86	1.60	1.01
16 仙台三桜	普通科	280	84	40	322	362	1.29	1.48	2	109	111	1.32	1.67	1.36	1.60	1.34
17 仙台南山	普通科 ◎	160	48	107	95	202	1.26	1.29	44	61	105	2.19	2.06	1.31	2.50	1.37
	理数科 ◎	40	16	30	12	42	1.05	0.75	12	9	21	1.31	0.88	0.95	1.19	1.29
18 仙台南	普通科	280	84	192	218	410	1.46	1.83	59	110	169	2.01	2.19	1.64	2.10	1.80
19 仙台西	普通科	280	84	175	186	361	1.29	1.18	37	91	128	1.52	1.37	1.16	1.38	1.43
20 仙台東	普通科	240	72	168	135	303	1.26	1.35	38	54	92	1.28	1.39	1.36	1.46	1.45
	英語科 ●	40	12	14	23	37	0.93	1.15	3	8	11	0.92	1.33	1.25	1.08	1.50
21 宮城工	機械科 ◎	80	32	93	1	94	1.18	1.50	34	0	34	1.06	1.38	1.40	2.69	1.54
	電子機械科 ◎	40	16	48	1	49	1.23	1.60	20	1	21	1.31	1.81	1.40	2.56	1.42
	電気科 ◎	80	32	77	2	79	0.99	1.03	31	0	31	0.97	1.03	1.20	2.16	1.17
	情報技術科 ◎	40	16	42	7	49	1.23	1.45	15	4	19	1.19	1.69	1.53	2.44	1.96
	化学工業科 ◎	40	16	30	7	37	0.93	0.98	9	5	14	0.88	1.31	1.38	2.38	1.92
	インテリア科 ◎	40	16	18	60	78	1.95	2.18	8	43	51	3.19	2.75	1.50	3.06	1.88
22 仙台工※	建築科 ◎	30	12	54	14	68	2.27	3.00	19	8	27	2.25	2.83	1.87	2.08	2.00
	機械科 ◎	70	28	100	4	104	1.49	1.89	38	3	41	1.46	1.50	1.64	1.21	2.10
	電気科 ◎	70	28	71	3	74	1.06	0.89	26	2	28	1.00	0.79	1.20	1.18	1.90
	土木科 ◎	30	12	47	6	53	1.77	1.80	18	4	22	1.83	2.08	1.57	1.17	2.06
仙台南 地区計		2,400	712	1,706	1,480	3,186	1.33	1.44	677	762	1,439	2.02	2.06	1.39	2.28	1.51
中部南 地区合計		3,400	1,060	2,298	2,143	4,441	1.31	1.41	924	1,102	2,026	1.91	1.97	1.33	2.06	1.46

5 各高校の第2回志願者予備調査及び前期選抜の出願状況

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成29年度募集定員	前期選抜募集人数	第2回志願者予備調査				第1回予備調査志願倍率	前期選抜出願者数				第1回予備調査時の前期志願倍率	平成28年度		
				男	女	計	志願倍率		男	女	計	出願倍率		第2回予備調査志願倍率	前期選抜出願倍率	後期選抜出願倍率
23 仙台二	普通科	320	96	255	181	436	1.36	1.43	137	137	274	2.85	2.89	1.16	2.59	1.21
24 仙台三	普通科	240	72	302	158	460	1.92	2.34	166	128	294	4.08	4.61	1.95	4.24	1.70
	理数科 ●	80	32	76	16	92	1.15	0.90	49	14	63	1.97	1.41	1.15	2.00	1.42
25 宮城一	普通科 ◎	200	60	23	207	230	1.15	1.17	6	130	136	2.27	2.15	1.47	2.65	1.69
	理数科 ◎	80	32	20	41	61	0.76	0.63	4	30	34	1.06	0.66	0.69	0.94	0.88
26 宮城広瀬	普通科	280	70	123	193	316	1.13	1.20	24	59	83	1.19	1.16	1.05	1.24	1.48
27 泉	普通科	240	72	176	173	349	1.45	1.85	24	67	91	1.26	1.63	1.80	1.60	1.93
	英語科 ●	40	16	22	34	56	1.40	1.38	4	18	22	1.38	0.88	1.68	2.56	1.92
28 泉松陵	普通科	280	84	165	136	301	1.08	1.09	31	61	92	1.10	1.07	1.10	1.18	1.50
29 泉館山	普通科	280	84	179	187	366	1.31	1.28	42	89	131	1.56	1.48	1.26	1.18	1.46
30 宮城野	普通科	160	40	106	144	250	1.56	1.64	15	53	68	1.70	2.25	1.42	1.84	1.46
	美術科 ◎	40	20	4	66	70	1.75	1.68	4	63	67	3.35	2.60	1.55	2.90	1.00
	総合学科 ●	80	24	43	44	87	1.09	1.08	4	15	19	0.79	0.92	0.88	1.25	1.29
31 仙 台※	普通科	280	84	199	158	357	1.28	1.41	39	60	99	1.18	1.46	1.56	1.73	1.63
32 仙 台商※	商業科	320	128	195	267	462	1.44	1.53	94	99	193	1.51	1.42	1.44	1.72	1.58
仙台北地区計		2,920	914	1,888	2,005	3,893	1.33	1.43	643	1,023	1,666	1.82	1.86	1.37	1.94	1.52
33 塩 釜	普通科	320	80	165	229	394	1.23	1.43	42	103	145	1.81	2.16	1.36	1.24	1.57
	ビジネス科	80	24	37	78	115	1.44	1.30	6	31	37	1.54	1.92	1.44	0.71	1.71
34 多賀城	普通科	240	72	133	173	306	1.28	1.43	101	143	244	3.39	3.06	1.45	3.46	1.42
	災害科学科 ●	40	16	33	10	43	1.08	0.63	31	9	40	2.50	1.13	0.90	2.06	0.92
35 松 島	普通科 ◎	120	36	108	100	208	1.73	1.62	61	66	127	3.53	2.64	1.54	2.33	1.87
	観光科 ◎	80	32	33	47	80	1.00	1.01	21	26	47	1.47	0.91	1.19	2.50	1.32
36 利 府	普通科	200	60	94	94	188	0.94	1.03	35	51	86	1.43	1.67	1.22	1.70	1.32
	スポーツ科学科 ●	80	56	96	37	133	1.66	2.04	84	35	119	2.13	2.02	1.46	1.93	1.54
塩釜地区計		1,160	376	699	768	1,467	1.26	1.36	381	464	845	2.25	2.11	1.36	2.04	1.50
37 黒 川	普通科 ◎	80	24	50	56	106	1.33	1.58	5	12	17	0.71	1.50	1.11	0.88	1.18
	機械科 ◎	80	32	70	1	71	0.89	0.93	18	0	18	0.56	0.84	0.84	0.53	0.89
	電子工学科 ◎	40	16	16	2	18	0.45	0.43	5	1	6	0.38	0.38	0.88	0.88	0.85
	環境技術科 ◎	40	16	22	20	42	1.05	0.98	5	17	22	1.38	1.00	1.13	1.19	1.38
38 富 谷	普通科・人文コース ◎	120	48	75	110	185	1.54	1.51	7	55	62	1.29	1.06	1.50	1.08	1.64
	普通科・国際コース ◎	80	32	16	52	68	0.85	0.84	5	25	30	0.94	0.97	0.99	1.03	1.17
	普通科・理数コース ◎	80	32	57	37	94	1.18	1.00	17	20	37	1.16	1.06	1.21	0.84	1.68
黒川地区計		520	200	306	278	584	1.12	1.12	62	130	192	0.96	1.01	1.14	0.92	1.29
中部北地区合計		4,600	1,490	2,893	3,051	5,944	1.29	1.38	1,086	1,617	2,703	1.81	1.81	1.34	1.83	1.49
39 古 川	普通科	240	72	162	120	282	1.18	1.30	114	97	211	2.93	3.17	1.18	2.74	1.17
40 古川黎明	普通科 ■	240	40	87	148	235	0.98	1.00	16	53	69	1.73	1.85	1.19	2.13	1.29
41 岩出山	普通科	120	36	50	54	104	0.87	0.90	33	35	68	1.89	1.47	0.77	1.17	0.77
42 中新田	普通科	120	36	43	61	104	0.87	0.81	25	38	63	1.75	1.64	0.97	2.17	1.01
43 松 山	普通科	40	12	9	5	14	0.35	0.48	5	4	9	0.75	0.83	0.33	0.50	0.32
	家政科 ●	40	16	3	33	36	0.90	0.73	3	23	26	1.63	1.13	1.10	2.00	0.88
44 加美農	農業科 ◎	40	16	15	7	22	0.55	0.50	1	3	4	0.25	0.44	0.53	0.69	0.27
	農業機械科 ◎	40	16	27	1	28	0.70	0.70	7	0	7	0.44	0.69	0.63	0.69	0.70
	生活技術科 ◎	40	16	3	18	21	0.53	0.43	2	6	8	0.50	0.50	0.43	0.88	0.22
45 古川工	土木情報科 ◎	40	16	45	11	56	1.40	1.93	17	5	22	1.38	2.19	1.45	1.50	1.54
	建築科 ◎	40	16	25	24	49	1.23	1.75	9	11	20	1.25	2.38	1.18	1.56	1.17
	電気電子科 ◎	40	16	42	13	55	1.38	1.43	18	7	25	1.56	1.69	0.70	0.56	0.81
	機械科 ◎	80	32	94	1	95	1.19	1.38	38	0	38	1.19	1.66	1.18	1.16	1.08
	化学技術科 ◎	40	16	13	31	44	1.10	1.45	4	19	23	1.44	2.19	1.25	0.94	1.73
46 鹿島台商	商業科	120	48	42	25	67	0.56	0.46	34	19	53	1.10	0.71	0.62	1.15	0.67
大崎地区計		1,280	404	660	552	1,212	0.95	1.01	326	320	646	1.60	1.71	0.97	1.59	0.97
47 涌 谷	普通科	160	48	67	59	126	0.79	0.70	27	40	67	1.40	1.08	0.63	1.38	0.63
48 小牛田農林	農業技術科・農業科学コース◎	40	16	24	20	44	1.10	1.03	10	15	25	1.56	1.88	1.20	1.94	1.33
	農業技術科・農業土木コース◎	40	16	36	8	44	1.10	1.05	20	7	27	1.69	1.69	1.23	1.44	1.96
	総合学科	120	48	48	99	147	1.23	1.13	37	71	108	2.25	1.65	1.29	2.46	1.17
49 南 郷	普通科	40	12	9	5	14	0.35	0.43	2	3	5	0.42	0.42	0.48	0.83	0.47
	産業技術科	40	16	28	4	32	0.80	0.58	7	2	9	0.56	0.38	0.85	0.56	0.94
遠田地区計		440	156	212	195	407	0.93	0.84	103	138	241	1.54	1.28	0.92	1.65	0.94

5 各高校の第2回志願者予備調査及び前期選抜の出願状況

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成29年度募集定員	前期選抜募集人数	第2回志願者予備調査				第1回予備調査志願倍率	前期選抜出願者数				第1回予備調査時の前期志願倍率	平成28年度		
				男	女	計	志願倍率		男	女	計	出願倍率		第2回予備調査志願倍率	前期選抜出願倍率	後期選抜出願倍率
50 佐 沼	普通科	240	72	96	108	204	0.85	0.88	45	69	114	1.58	1.72	1.20	2.47	1.17
51 登 米	普通科	120	36	59	72	131	1.09	1.19	31	47	78	2.17	2.64	1.18	2.44	1.25
52 登米総合産業	農業科 ◎	40	16	28	6	34	0.85	1.05	9	1	10	0.63	0.69	0.83	0.88	1.10
	機械科 ◎	40	16	49	3	52	1.30	1.10	20	1	21	1.31	1.25	1.08	1.00	1.08
	電気科 ◎	40	16	27	0	27	0.68	0.40	13	0	13	0.81	0.25	0.55	0.81	0.56
	情報技術科 ◎	40	16	15	9	24	0.60	0.58	8	7	15	0.94	0.88	0.90	1.13	0.92
	商業科 ◎	40	16	4	29	33	0.83	1.00	2	19	21	1.31	1.69	0.88	1.25	0.79
	福祉科 ◎	40	16	13	27	40	1.00	0.65	6	13	19	1.19	0.81	0.78	1.25	0.72
登米地区計		600	204	291	254	545	0.91	0.91	134	157	291	1.43	1.51	1.05	1.80	1.07
53 築 館	普通科	160	48	72	87	159	0.99	1.08	41	52	93	1.94	2.13	1.08	2.27	1.13
54 岩ヶ崎	普通科・文系教養コース◎	80	32	23	32	55	0.69	0.61	3	13	16	0.50	0.91	0.71	0.81	0.57
	普通科・理系教養コース◎	40	16	23	7	30	0.75	0.78	14	6	20	1.25	1.44	0.38	0.44	0.42
55 迫 桜	総合学科	200	80	94	114	208	1.04	1.07	40	73	113	1.41	1.49	0.87	1.30	0.82
56 一迫商	流通経済科 ◎	40	16	18	12	30	0.75	0.55	13	6	19	1.19	0.69	0.60	0.88	0.58
	情報処理科 ◎	40	16	18	3	21	0.53	0.40	9	1	10	0.63	0.31	0.55	0.94	0.40
栗原地区計		560	208	248	255	503	0.90	0.90	120	151	271	1.30	1.39	0.83	1.32	0.79
北部地区合計		2,880	972	1,411	1,256	2,667	0.93	0.94	683	766	1,449	1.49	1.53	0.95	1.58	0.95
57 石 巻	普通科	240	72	124	126	250	1.04	1.05	42	75	117	1.63	1.90	1.08	2.67	1.02
58 石巻好文館	普通科	200	60	71	127	198	0.99	1.01	10	67	77	1.28	1.73	0.96	1.15	1.00
59 石巻西	普通科	200	60	82	132	214	1.07	1.32	19	63	82	1.37	2.48	1.00	1.15	0.87
60 石巻北	総合学科	200	80	100	104	204	1.02	1.03	41	58	99	1.24	1.31	0.84	0.83	0.77
61 宮城水産	海洋総合科	160	64	80	25	105	0.66	0.58	51	18	69	1.08	0.91	0.78	1.28	0.86
62 石巻工	機械科 ◎	80	32	92	2	94	1.18	1.18	32	0	32	1.00	1.56	1.29	2.47	1.19
	電気情報科 ◎	40	16	37	1	38	0.95	1.15	23	1	24	1.50	2.13	0.85	1.75	0.67
	化学技術科 ◎	40	16	14	10	24	0.60	0.35	1	4	5	0.31	0.56	0.55	1.13	0.54
	土木システム科 ◎	40	16	44	1	45	1.13	1.30	8	0	8	0.50	1.13	1.48	2.81	1.71
	建築科 ◎	40	16	23	11	34	0.85	1.20	12	8	20	1.25	1.88	1.23	2.31	1.13
63 石巻商	総合ビジネス科	200	80	107	78	185	0.93	0.96	71	47	118	1.48	1.36	0.96	1.45	0.97
64 桜 坂※	普通科・学励探求コース◎	120	48	*	93	93	0.78	0.61	*	85	85	1.77	1.21	0.52	1.13	0.21
	普通科・キャリア探求コース◎	80	32	*	93	93	1.16	1.11	*	74	74	2.31	2.09	0.90	1.66	0.96
石巻地区計		1,640	592	774	803	1,577	0.96	0.99	310	500	810	1.37	1.57	0.94	1.53	0.89
65 気仙沼	普通科	200	60	108	131	239	1.20	1.36	43	55	98	1.63	2.03	1.00	1.56	1.07
66 気仙沼西	普通科	80	24	27	56	83	1.04	1.01	4	14	18	0.75	0.92	1.01	1.13	0.95
67 志津川	普通科 ☆	80	4	33	28	61	0.76	0.78	3	3	6	1.50	2.00	0.66	0.75	0.19
	情報ビジネス科 ☆	40	4	5	5	10	0.25	0.25	1	3	4	1.00	0.75	0.45	0.50	0.37
68 本吉響	総合学科	120	36	41	38	79	0.66	0.52	4	18	22	0.61	0.72	0.83	0.89	0.86
69 気仙沼向洋	情報海洋科 ◎	40	16	46	4	50	1.25	0.98	31	0	31	1.94	1.63	0.90	1.06	0.92
	産業経済科 ◎	40	16	18	36	54	1.35	1.20	10	14	24	1.50	1.69	1.28	1.75	1.33
	機械技術科 ◎	40	16	45	3	48	1.20	1.53	28	1	29	1.81	2.13	1.20	1.69	1.13
本吉地区計		640	176	323	301	624	0.98	0.99	124	108	232	1.32	1.52	0.92	1.32	0.91
東部地区合計		2,280	768	1,097	1,104	2,201	0.97	0.99	434	608	1,042	1.36	1.56	0.93	1.48	0.90
全 日 制 合 計		14,720	4,846	8,469	8,233	16,702	1.13	1.19	3,505	4,474	7,979	1.65	1.70	1.16	1.72	1.24

◎は後期選抜において、出願学科以外のいずれか1つを第2志望とできる学科(柴田農林においては川崎校を除く)、●は後期選抜において、普通科を第2志望にできる学科、★は一括募集、☆は連携型選抜を実施する学科、※は市立高等学校を示す。■は併設中学校からの入学を含む。

5 各高校の第2回志願者予備調査及び前期選抜の出願状況

《定時制課程》

学校名	学科・コース	平成29年度募集定員	前期選抜募集人数	第2回志願者予備調査				第1回予備調査志願倍率	前期選抜出願者数				第1回予備調査時の前期志願倍率	平成28年度		
				男	女	計	志願倍率		男	女	計	出願倍率		第2回予備調査志願倍率	前期選抜出願倍率	後期選抜出願倍率
1 白石七ヶ宿	普通科 / 昼	40	12	13	7	20	0.50	0.30	5	4	9	0.75	0.33	0.48	0.75	0.35
2 大河原商	普通科 / 夜	40	8	6	3	9	0.23	0.23	0	1	1	0.13	0.13	0.05	0.13	0.13
3 宮城二工	電子機械科 / 夜 ◎	40	16	14	1	15	0.38	0.15	8	1	9	0.56	0.13	0.20	0.44	0.11
	電気科 / 夜 ◎	40	16	3	0	3	0.08	0.03	3	0	3	0.19	0.00	0.03	0.06	0.05
4 名 取	普通科 / 夜	40	12	5	3	8	0.20	0.20	2	1	3	0.25	0.00	0.13	0.17	0.13
5 貞 山	普通科 / 昼	120	36	38	20	58	0.48	0.43	24	14	38	1.06	0.39	0.53	1.17	0.48
	普通科 / 夜	40	12	3	6	9	0.23	0.15	0	2	2	0.17	0.00	0.20	0.58	0.12
6 古川工	機械科 / 夜 ◎	40	12	4	0	4	0.10	0.13	3	0	3	0.25	0.25	0.15	0.17	0.13
	電気科 / 夜 ◎	40	12	3	3	6	0.15	0.13	0	1	1	0.08	0.08	0.08	0.08	0.05
7 田尻さくら	普通科 / I部 (午前)	80	24	10	21	31	0.39	0.36	5	5	10	0.42	0.42	0.44	0.75	0.45
	普通科 / II部 (午後夕間)	40	12	6	3	9	0.23	0.13	1	0	1	0.08	0.00	0.18	0.17	0.16
8 佐 沼	普通科 / 夜	40	12	2	5	7	0.18	0.10	1	2	3	0.25	0.00	0.10	0.33	0.03
9 東 松 島	普通科 / I部 (午前) ◎	40	8	17	18	35	0.88	0.93	10	12	22	2.75	2.13	1.13	1.75	0.93
	普通科 / II部 (午後) ◎	40	8	10	16	26	0.65	0.55	4	5	9	1.13	0.50	0.73	0.92	1.00
	普通科 / III部 (夜間) ◎	40	8	4	2	6	0.15	0.18	1	1	2	0.25	0.13	0.10	0.08	0.08
10 石巻北飯野川	普通科 / 昼	40	12	9	4	13	0.33	0.15	4	4	8	0.67	0.25	0.30	0.25	0.30
11 気仙沼	普通科 / 夜	40	8	1	2	3	0.08	0.10	0	1	1	0.13	0.00	0.10	0.00	0.08
12 仙台大志※	普通科 / I部 (午前午後) ◎	90	27	43	34	77	0.86	0.78	24	26	50	1.85	1.07	1.04	2.15	1.25
	普通科 / II部 (午後夜間) ◎	30	9	8	6	14	0.47	0.43	7	4	11	1.22	0.33	0.53	0.89	0.50
13 仙 台 工※	建築土木科 / 夜 ◎	40	16	5	2	7	0.18	0.23	3	2	5	0.31	0.25	0.13	0.19	0.08
	機械科 / 夜 ◎	40	16	11	0	11	0.28	0.13	8	0	8	0.50	0.19	0.33	0.19	0.27
定 時 制 合 計		1,000	296	215	156	371	0.37	0.31	113	86	199	0.67	0.33	0.38	0.66	0.34

◎は後期選抜において、出願学科以外のいずれか1つを第2志望とできる学科、※は市立高等学校を示す。

《社会人特別選抜》 出願なし

《連携型選抜》

学校名	学科・コース	平成29年度募集定員	連携型選抜募集人数	連携型選抜出願者数等					
				平成29年度			第1回予備調査志願者数	平成28年度	
				男	女	計		出願者数	合格者数
67 志 津 川	普通科	80	72	30	23	53	53	49	45
	情報ビジネス科	40	34	2	2	4	6	14	8
連 携 型 選 抜 合 計		120	106	32	25	57	59	63	53

平成28年度「みやぎ高校生フォーラム-私たちの志と地域貢献-」の開催について

みやぎの高校生が、日々の学習や経験等を通じ、醸成してきた志や将来への思いを、発表や意見交換を通して共有し、自らが社会で果たすべき役割を考える機会とすることで、「志教育」の一層の推進とみやぎの復興に貢献する人材の育成を図るために、標記フォーラムを次のとおり開催します。

- 期 日 平成29年1月28日（土）
- 会 場 宮城県庁 講堂（行政庁舎2階）
- 参加者 県内高等学校生徒（県立、市立、私立）約200名、引率教員等約80名
- 日 程

- 11:30～ 受付
- 12:00～13:10 ポスターセッション
「各校における志教育の取組内容」
- 13:20～13:30 第41回全国高等学校総合文化祭PR
平成29年度全国高校総合体育大会PR
○生徒実行委員
- 13:30～13:40 開会行事（総合司会：宮城第一高校 放送部）
- 13:40～14:10 地域貢献活動の発表
①岩出山高校
②黒川高校
③志津川高校
- 14:15～14:35 意見発表「私の志」
①加美農業高校
②仙台二華高校
- 14:40～15:15 パネルディスカッション「私たちの志」
○パネリスト
大河原商業高校、松島高校、
古川工業高校、石巻西高校
○コーディネーター
仙台第一高校
- 15:20～15:30 閉会行事



昨年の様子



昨年の様子



昨年の様子



昨年の様子